

平成28年度 事務事業評価シート

<b>事務事業名</b>		<b>SNSによる多言語観光情報発信</b>					所管	文化産業観光部 観光課			
<b>事務事業の概要</b>	行政計画	事業NO.	36	計画事業名	台東区観光ウェブサイト			事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出									[事業開始] 平成27年度
		[小 柱] (1)観光資源の再発見と活用の推進						[終了予定] - 年度			
		[施 策] ②観光案内と情報発信の充実									
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし						
	事業対象	外国人観光客を含めた観光客									
	事業目的	対象国のターゲットに親和性かつ即時性が高い情報発信による誘客促進									
	事業内容	コミュニケーションツールであるSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)を活用し、即時性の高い観光情報を発信する。また、言語は英語・中国語(繁体)・韓国語の3言語で行い、各ネイティブスタッフの目線による魅力的な観光情報を取材し発信する。平成28年度からはタイ語・インドネシア語での配信も行う。									
委託の有無	一部委託		委託内容	ネイティブスタッフによる取材・記事の発信、広告掲載、キャンペーン							
補助金の有無	国										
<b>事務事業の実績</b>	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度			
	活動指標	記事発信回数(3言語合計)		回	600	-	-	462			
		ファン数(3言語合計)		人	20,000	-	-	7,853			
	成果指標										
	決算額 (単位:千円)					-	-	4,407			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				-	-	2,406			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				-	-	4,407			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				-	-				
		総経費				-	-	6,813			
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				-	-	0			
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				-	-	4,407					
一般財源(区負担額)				-	-	2,406					
前回評価から改善した事項	なし										
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由									
	必要性	4	外国人観光客の情報入手の手段としてSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)が多用されている現状に加え、世界的に特に利用者の多いFacebookでの観光情報の発信は必要性を増している。								
	効率性	3	アカウントのファンに対して直接的に新鮮な情報を発信できるが、広告機能を利用する際、想定する利用者の中に十分な情報を行渡らせることができない。								
	手段の適切性	4	観光情報はイベント関連のものや季節性のあるものを発信する必要があり、即時性の高いFacebookを使用することは手段として適切である。								
	目的達成度	3	リーチ数、ファン数の目標数値については達成には至っていないが、数字は堅実に伸び続けている。流動性の高いサービスであるため、このまま固定ファンの獲得を継続していく。								
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
日本語記事の単なる翻訳ではなく、外国人スタッフを利用してネイティブ目線での観光情報発信することで、一定のファンを獲得できた。今後も引き続き海外の台東区ファン獲得を目指していく。							維持				